

市長通信 輝く! あげお

心停止から命を救うために

市は、(株)セブン-イレブン・ジャパンと協定を締結し、市内のセブン-イレブン 31 店舗に「自動体外式除細動器(AED)」を設置していただきました。これにより、市内でいつでも利用可能な AED が 19 台から 50 台に増加。これらを含め、市内には現在、学校や公共施設など計 526 台の AED が設置されています。

「AED の使い方や、どこに設置されているか分からない」という方もいらっしゃるかと思います。使い方や設置場所は、市ホームページに掲載しています。「応急手当 Web 講習」で、適切な応急手当を学ぶことができます。ぜひご覧いただき、「もしも」の時に備えていただければと思います。

私も過去に AED の講習を受けさせていただきました。初めての使用に戸惑いましたが、電源を入れると使用手順についてのアナウンスが自動で流れ、指示に従って使用することができます。

突然起こりうる心停止から命を救うためには、一刻も早い除細動(電気ショック)が必要です。心臓が停止してから除細動まで 1 分遅れるごとに、救命効果は 7~10 パーセント下がるといわれています。

いざという時に、自信をもって使用できるよう、講習会の実施と、さらなる AED の普及啓発の強化をしていきたいと思えます。



応急手当の方法や講習会に関するホームページ



県AEDマップ



AED (写真白丸) 到着までの心臓マッサージは 100~120 回/分のテンポです

市長 畠山 稔